



広報資料

令和4年8月29日

問い合わせ先

第一管区海上保安本部

海洋情報部 監理課長 佐藤

TEL 0134-27-0118 (内線 2510)

「海図（小樽港）誕生 150 周年記念パネル展」を実施

～2022 小樽市制 100 周年記念協賛事業～

9月12日は、日本における海図を製作する機関（兵部省海軍部水路局）が設立された日であり「水路記念日」としています。

今年是小樽港の海図が誕生（1872年）して150周年を迎え、また同時に、小樽市が誕生（1922年）してから100周年という大きな節目を迎えます。これを記念し「海図（小樽港）誕生150周年記念パネル展～2022小樽市制100周年記念協賛事業～」を、以下のとおり実施します。

1. 展示場所・日時

- ・余市宇宙記念館（余市郡余市町黒川町6丁目4）

9月9日（金） 09：30～16：30（最終入館 15：30）

（9日は毛利記念日となっており入館料無料）

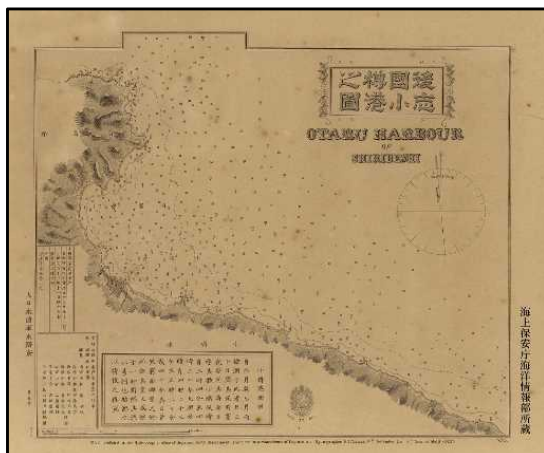
- ・小樽市総合博物館 本館エントランス（小樽市手宮1丁目3番6号）

9月12日（月）～21日（水） 09：30～17：00

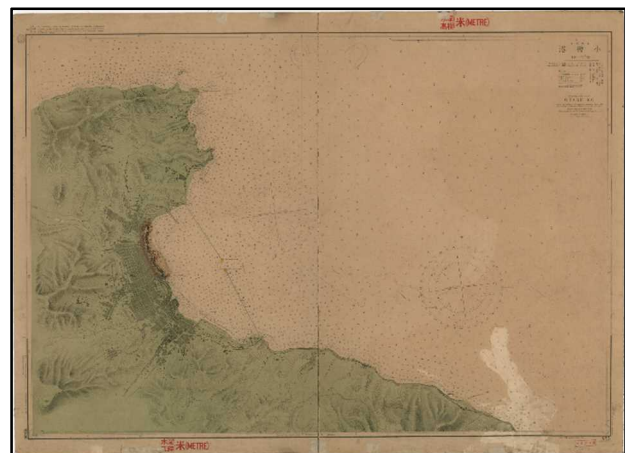
（パネル展示会場は無料）

2. 主な展示内容

- ・小樽港の海図150周年の歴史を示すパネル
- ・海図で見る港の変遷



150年前の小樽港の海図（1872年）



100年前の小樽港の海図（1922年）

【参考】

○水路記念日について

明治初期、次々に日本に來航した諸外国の艦船が、日本沿岸の測量を行い、海図を作るなどして日本周辺の地を明らかにしていく事態に、明治政府は国防のみならず海運のために自ら測量して海図を作製することの重要性を認識し、1871年(明治4年)9月12日(旧暦7月28日)に兵部省海軍部に水路局(国の海洋調査機関)を設立し、組織的に我が国独自の海図の作製に取りかかりました。

現在では、海上保安庁がその業務を引き継ぎ、航海安全・海洋権益保全等のための海洋調査のほか、近年では海に関する多様なニーズに応え、海を利用するために必要な情報を提供しています。

海上保安庁では、この151年前に水路局の誕生した9月12日を水路記念日としています。



パネル展示の様子

(左：余市宇宙記念館 右：小樽市総合博物館)